



Emacsにおける高精度コード補完機能の開発

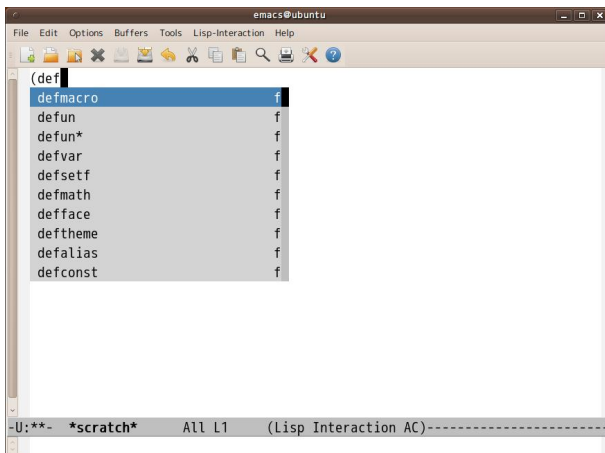
松山 朋洋

<http://cx4a.org/>

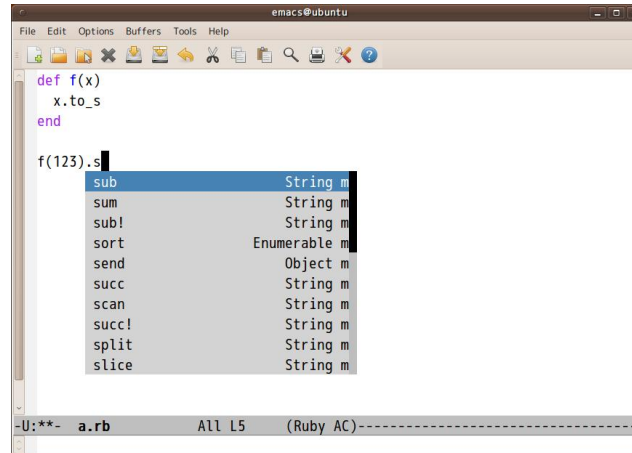
自由に拡張・カスタマイズできるとして昔から人気のある高機能テキストエディタのEmacsですが、ことコード補完に関しては不満を持つユーザーが少なくありませんでした。特にVisual StudioやEclipseなどの現代的な統合開発環境と比べると、Emacsのコード補完は明らかに劣っていました。その原因としてユーザーインターフェースが使いづらいこと、また「文脈」を考慮しないことが挙げられます。「文脈」を考慮するとは、その場所において有意義な補完候補のみを選出すること、つまり「高精度」であることを意味します。

本プロジェクトでは、Emacsにおけるコード補完のUIの改善および高精度コード補完機能の提供によって、Emacsユーザーの生産性をさらに向上させることを目的として、auto-complete.elというEmacsのコード補完機能拡張の改善・拡張を行い、またRubyのための高精度コード補完機能であるRSenseおよびC/C++のための高精度コード補完機能であるGCCSenseを開発しました。

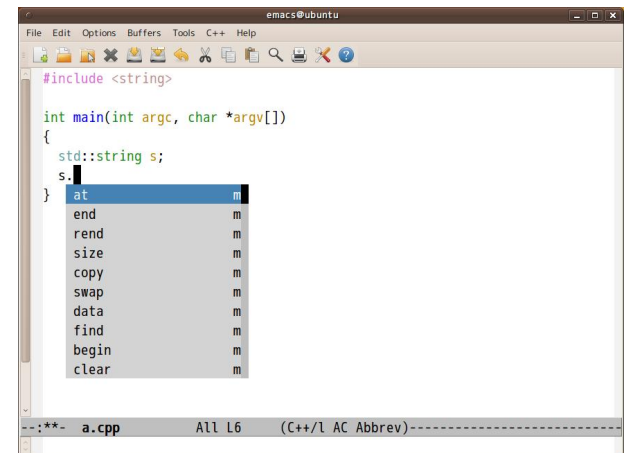
これらのプログラムを導入することにより、Visual StudioやEclipseに匹敵する従来では不可能であった高精度なコード補完が実現できます。また、RSenseとGCCSenseは意図的にテキストエディタを選ばない設計になっているため、多くのユーザーを満足させるという点でも非常に大きな意味を持っています。現に両機能はVimからも利用することが可能です。将来的にはRSenseやGCCSenseをプラットフォームとして、非常に多くのエディタで高精度コード補完機能が実現されるようになるでしょう。



auto-complete.el



Rubyの高精度コード補完



C/C++の高精度コード補完